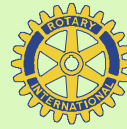




# 週報宇佐



孔雀文馨



陵王面



RI会長  
レイ・クリンギンスミス



第2720地区ガバナー  
木下 光 一



宇佐ロータリークラブ会長  
津々良 洋 一

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町 1-19  
トキハインダストリー長洲店 2F  
TEL (0978) 38-1112

会 長 津々良 洋 一  
幹 事 幡 手 一 義  
編 集 本 庄 伸 子

## 6月はロータリー親睦活動月間

### \*本日のプログラム\* (6月23日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 磯永喜八郎会員
6. 出席報告

### \*6月の行事予定\*

- 2日 内部卓話 米澤哲也会員
- 9日 内部卓話 住本憲彦会員
- 16日 クラブフォーラム
- 23日 内部卓話 磯永喜八郎会員
- 30日 クラブ協議会「年度の活動報告」  
19:00～ かんぽの郷宇佐

## 第2160回例会 平成23年 6月16日 の記録

- ♪ 点 鐘
- ♪ ソ ン グ 四つのテスト
- ♪ ゲ ス ト 園 浩幸氏
- ♪ ビジター なし

### 会長の時間 津々良洋一会長

皆様こんにちは。  
今日も雨と言うことで、本格的な梅雨に入り込んだといった感がいたしますが、お足元悪い中、例会出席いただきありがとうございます。今年度も残すところたった3回となってしまいました、やっとこの時間からも解放されますが、皆様におかれましても、やっと稚拙な話から解放されると、思われている方もいらっしゃるかと思います。  
先週末にありました、定款細則セミナーに、新

年度会長幹事に誘われて参加して参りました。会長幹事と他5名と計7人で行って参りましたが、自宅から送迎は有りの、豪華昼食もご用意頂き、おまけに夜は反省会の酒付きと、その上素晴らしい話が聞け、大変有り難く感謝申し上げるところです、また新年度会長の、意気込みが感じられる一日となりました。ですが、いいことばかりではありません。早速、この報告を卓話の時間できるように、新年度廣瀬プログラム委員長より申し伝え

## USA-OITA 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内  
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

がありまして、7月の28日例会で報告いたします。約3時間の内容を30分で報告すると言うことで、皆様に伝わるよう今から資料を作成しております。

で、その話の中で、会長の時間の話が名スピーチと言われるのは、結論がロータリーに結びつくときで、会長は夢を語り、ロータリーの光をあてて話をし、そのことにより、それが効果的な会員研修になることだとのこと。で、私はといいますと少なからず、最後はロータリー関連づけようと努力はしていましたが、ロータリーに光をあて、ロータリーの夢を語っていたかと言う点では、全く論外だったように思います。この点、新年度会長に期待したいと思います。と、次期会長にプレッシャーを与えておきます。

この定款細則セミナーですが、講師は第2630地区パストガバナーでロータリー研究会コーディネーターをされている服部芳樹先生で、岐阜からわざわざおいで頂いての事で、お年はといいますと1930年生まれといいますから81歳で、今も尚、矍鑠としてロータリーの講演活動をされておられます。この日の裏話ですが、喫煙・・・・・・・・（省略）深い話のように思えました。この先生の話が、ロータリーの根幹を非常に体系的に説明し、尚かつ、時折本音といえる個人的主観を交えて、納得させられてしまいました。

どこまで伝わるか知れませんが、ロータリーがいまひとつ分からないと思っておられる方は、7月28日楽しみにして下さい。ということで、本日はクラブフォーラムを致しますので、この辺で終わります。

<b>幹事報告</b>	<b>幡手一義幹事</b>
-------------	---------------

### 1. 来信

1)ガバナーエレクト事務所より「恒久基金寄付金に関する変更事項」「会員入退会変更報告書式」

### 2. 例会変更

杵築RC：6/23(木)の例会は、同日18:30～に変更；会長幹事慰労会の為

日出RC：6/28(火)の例会は、同日18:30～「割烹幸喜屋」に変更；会長幹事役員慰労会の為

別府中央RC：7/5(火)の例会は、同日12:30～「山水館」に変更；例会場の都合により

別府東RC：7/21(木)の例会は、同日18:30～「サンバリーアネックス」に変更；夕涼みビアガーデン例会の為

3. 週報受理 なし

4. 理事会報告 なし

### 5. お知らせ

1)本日例会終了後、新旧合同の理事会を開催致します。役員・理事の方はお残り下さい。

2)最終例会の出欠を回覧致します。

### 6. 欠席連絡

佐藤憲三郎会員、新開洋一会員、藤林鋭司会員  
山上明宣会員、米澤哲也会員、和田久継会員

### 7. 本日の当番

是永潤一会員、末宗為十会員

<b>委員会報告</b>
--------------

◎次年度雑誌会報IT委員会 辛島光司委員長

先日は委員会出席ありがとうございました。次年度は皆様の知恵をお借りしながらしっかりやって行きたいと思いますので、ご協力よろしく願います。

<b>スマイルカード</b>
----------------

藤本博和委員長

津々良洋一会長：①定款細則セミナーでは末宗新年度会長、石部幹事にお世話になりました。

②他にも少しお世話になりました。

末宗為十会員：園浩幸さんようこそ。

次年度各準備委員会では会員の皆様大変お世話になりました。次年度はよろしく願います。

石部幸二会員：次年度委員会が終了いたしました。会員の皆様大変お世話になりました。

藤本博和会員：末宗さん定款細則セミナーお世話になりました。勉強になりました。

本庄伸子会員：早くアメリカの写真が見たいです。

藤本さん、河村さんよろしくお願ひします。

**佐藤憲三郎会員**：6月12日に行われました定款細則セミナーでは参加の皆様にお世話になりました。ロータリーが少しわかったような気がしました。声かけをして下さいました末宗副会長に感謝します。

😊ニコニコ累計 501,500円

**出席報告** 出口幸太郎委員長

第2160回 (6月16日)

会員総数	27名
(内出席免除)	0名
-----	-----
出席数	24名
(内事前MU)	5名
-----	-----
欠席数	3名
-----	-----
出席率	88.89%

**事前メイクアップ**

住本憲彦会員、佐藤憲三郎会員、長浦善徳会員  
(以上3名 6/4社会奉仕草刈り)  
藤林鋭司会員 (6/12 定款細則セミナー)  
米澤哲也会員 (6/11 次期インターアクト研修会)

**欠席者**

新開洋一会員、山上明宣会員、和田久継会員

**クラブフォーラム**

「ミニIM」

津々良洋一会長

先般5月8日開催されました大分第二分区6クラブ合同IMに際しましては、磯永ガバナー補佐ご努力で素晴らしいIMとなりましたが、今月のガバナー月信にも2頁をさいて報告が記載されていますが、終了後、磯永ガバナー補佐との話の中で、こういった話し合う場が本当はクラブでもっとあるべきではないかとの話になり、是非ともクラブ



でやってくださいとの要望もあり、本日のクラブフォーラムの運びとなりました。

まず、どのように進めるかを考えておりましたが、限られた時間の中ですので、題材を何か基に進めた方がよいだろうと思い、IMの際、木下光一ガバナーが最後に講評していただきましたが、それを本庄会員が記録係として、原稿にしていたので、これに番号を振り少しまとめましたので、題材にして進めたいと思います。この木下光一ガバナーの講評ですが、読んでみると非常に筋立った話をされており、原稿なしでこれだけの話をされるとは、さすがにガバナーだなと感心させられました。それでは進めませ.....

**【会員からの意見】**

- ・何か役をすると、充実感や使命感のようなものを感じることが出来てよいと思う。
- ・ロータリーが分からないのは勉強不足かも知れない。色々な行事に参加すると少しずつ分かるような気がする。
- ・定款細則セミナーはインパクトがあった。
- ・自分がどう学ぶか、どう成長するかということが大事だと思う。人それぞれだから他人に強制するものではない。
- ・人生の一部を社会のために尽くすのだと思うが、職業を通して実践していきたい。
- ・仕事を頑張るということがロータリークラブにいられるということにつながってくると思う。
- ・自分自身を高めるためにロータリークラブがとても役立っていると感じる。
- ・ロータリークラブに入らなければ出会えなかった人が多いと思う。ロータリーは友を知り、自分自身が少しゆっくり出来る場所です。

### 《クラフツ会議のあり方》

- 1) 会合では**意見を出し合うことが一番重要**だと思います。
- 2) あらゆる場面で自分の**意見がちゃんと言えよう**になることが、組織が元気になる一番**基本的な要件**
- 3) **会員減少の原因**は、一言で言えば、**基本的に時代の変化にロータリーが合っていない**ということ。
- 4) それぞれのクラフツがそれぞれ元気になって行くように力いっぱいやっていくしかないと思います。
- 5) 元気になるためには、**全員の意見を発表する場**が必要だと思います。
- 6) **クラフツが行う事業に反映**されていくこと、それを**会員が実感**することが重要です。

### 例会出席規定について

- 7) 例会の出席は、例会を週に1回行うということは標準定款で決まっております、変えるわけにはいかない。
- 8) ロータリークラフツは全て標準定款に従っており、3年に1回開かれる規定審議会が決まっております。
- 9) 過去に例会に関する提案はなされたことが、圧倒的な多数で否決されているということです。
- 10) 週に1回例会を行うことが**ロータリークラフツの根本的な運営方針**であると思います。

### ロータリーの起源について

- 11) 詳細はよく知りませんが、ロータリーが発足した時には**会員の相互扶助が目的**でした。
- 12) 世相が殺伐としており、少しでも胸襟を開いて話し合える異業種の友人を持ちたい、という切実な願いから発足し、**当時から1業種1会員**ということが決まっております。
- 13) お互いの仕事上の色々なアイデアを出し合い、積極的に取引をするようになり、会員もその要望に応え、かつ良心的な対応をし、多くの会員が**事業的に成功**するようになります。
- 14) そのことが、発足当時ロータリークラフツが**会員を増やしていった一番大きな要因**であったと思います。
- 15) 同じクラフツには**同業者はいませんが、同業者の中にも素晴らしい人がいる**、ということで今度**ロータリークラブを増やしていった訳**です。
- 16) そうすることによって、優れた経営者があちこちに集まり、**ビジネス上の成功**をもたらしました。そうやっていふうちに、**ビジネスだけをやっていっているのか**、ということになりました。

### 社会奉仕の概念について

- 17) 今度**は社会に貢献しなければいけない**、と思うようになり、そこから**社会奉仕という考え**が生まれ、**その出発点**は、**相互扶助という考え**に基づいた**親睦**であります。
- 18) 一人ひとりをお互いによく知る、信頼し合う、そういう親睦を積み重ねていく、そして、その**親睦から社会奉仕をしなければいけないのか**、のではない**かという思想**が生まれ、繋がっていったのではないのでしょうか。
- 19) **ロータリークラフツの活性化**を考えると**同じことではいけません**。
- 20) 会員相互の深い意味での**親睦、信頼関係を築き、奉仕活動にも専念**していくようになるということです。

### ロータリーのあり方について

- 21) そして、**長年やっている奉仕活動で議論のないまま**続けているものに**関しては**、意見を出し合い、どうするかという話を話し合い、**地域に密着した活動**としていくことが**大事**だと思います。
- 22) **地域に密着した活動**であれば、**地域からもエネルギーを貰えず**衰えていくのではないかと思います。

### 例会時間の重要性について

- 23) そして、**例会の時間**というのは、ロータリーアソシエーションにとって**大変貴重な時間**となります。
- 24) 私は、20年ぐらいロータリーにいますが、**本当にそう思い始めたのはこの10年ほど**です。
- 25) 日常的なビジネスの中心私たちは、**聖人君子**ではなく、**色々な迷いの中**にいます。しかし、週に一度ロータリーの例会に出席するときは、**そのようなことを忘れ、まるで神様のような気持ちでいられる**、そしてそれを**毎週重ねていくこと**によって**確実に良い人間**になっていく、ということが**本質**ではないのでしょうか。

### 例会時間について

- 26) 最初は**仮面を被る様な**気がしますが、**週に一度**そうすることによって**仕事の上でも大きく道に**なれることは**ない**のではないかと、成長していきことができるのではないかと、そして、それが**ビジネスの成功**につながるのではないかと、思います。
- 27) もちろん、**短期間**ではそういう心は起こってこないかも知れません。10年20年と年月を積み重ねていくことによって**気付け**るかも知れません。

### ロータリーのあり方(職業奉仕)について

- 28) それから、**そうやって起こる**ビジネス上の成功は**人がやってくれるものではない**と、**自分自身が高めてきたもの**を仕事上でも生かし、実践していくことにあります。ただ真面目に一所懸命やる、ということは**みなしている**と思います。
- 29) **ロータリーアソシエーション**などどうするかということを考え、第一級のものにすることで。もっと言いますと、**理想的にする**ということ。簡単なことではありませんが、これをやり続けている人は、**ロータリーアソシエーションとして優れた事業を作**り続けていることが**出来る**のではないかと思います。
- 30) 「ロータリークラフツの**会員**である」ということと、**ロータリーアソシエーション**であるという**ことは違**うと、よく言われますが、その部分ではないのでしょうか。
- 31) ですから、ロータリークラフツに入って**事業上の成功**を追い求めるわけではありませんが、**ロータリーの原則を理解し、しっかりと時間を例会で過ごすこと**によって、**必然的に成功**していくということです。

### 会員増強について

- 32) そのことが**しみ出る**ように周りに伝わって、ロータリーアソシエーションが増えていくことを我々**は実現**したいのではないのでしょうか。ですから、**会員増強そのものを目標**にはしたくないです。
- 33) **クラフツが充実し、活性化**していくために増えていくように**信頼のあるクラフツ**となるように、**良質な人間性**を持った方に声をかけて誘っていただきたい**と思います**。すべに入るとは限りませんが、**時間をかけて声をかけ続けていく**と思います。
- 34) そして、**そういう良い事業人や専門職の方々**が世の中に増えていくことによって、**世の中が良くなっていく**、そしてそれが**自分のビジネス**に反映されていく、**という大きな視点**で考えることが**大事**だと思います。
- 35) **ロータリー**は**もちろん奉仕活動を多く**やっていきますが、**奉仕活動が目的**では**ありません**。**奉仕団体ではありません**。

### ロータリーの本質について

- 36) **ロータリークラフツ**に入り、**ロータリー**の活動を続けていくことによって**自分を高め**ていく、これが**ロータリーの本質**です。どこまでも高まっていき、そのことに**納得**した**ロータリーアソシエーション**は**ロータリーをやめ**ないと思います。**一生続けたい**と思います。
- 37) それが見えにくいですが、**ロータリー**の**すこいところ**ではないでしょうか。改善しなくてはならないことは色々あると思いますが、**ロータリーの本質について考える人**を増やしていく事が**一番大事**だと思います。
- 38) そして、各クラフツの例会が**充実**して、**会員が素晴らしい経験**を重ねていくように、**追求**して欲しいと思います。マニエールがあるわけでは**ありません**。
- 39) 一人ひとりが高まっていけるような**場を提供**するのが**ロータリー**であろうということです。
- 40) **クラフツ**ではなく、**個人が根拠にあるような活動**ができることが**ロータリーの本質**ですから、**団体**でどうする、**どのような考え**方は持っていますか。団体でやっている奉仕活動は、**個人**でもそういう活動が**出来る**ように訓練をしていると思ってください。色々な機会や経験を**していただく**ことが**大事**だと思います。
- 41) **ロータリー**で**第5の奉仕**として、**新世代奉仕**が昨年の規定審議会**で承認**され、**標準定款**が**変わ**っています。各クラフツの**印刷物**などの**定義**を変えてください。そして、それに沿った**各クラフツの細則**を作ってください。
- 42) **思いやり**を持ち、**人類連帯の精神**を持つ人を世の中に**多く作る**ようにロータリーを広げていってください。そういう思いを持って、**例会の1時間**を過ごしていけるようにしてください。